

総社を変える



総社市高校生議会

若い感性で真剣勝負

人見友萌、福本弥央、庄司直子、細川千晶、有松慎之助、金田陸玖、仲田朱里、瀬川涼、荒木副市長、永野佑香、林真由、渡邊凌、松浦公美花、中村綾香、松川保健福祉部長、平田実衣菜、名木田賢治、小林加歩、山中教育長、木村春香、平田汐夏、難波夏未、片岡市長、大森章吾、河野洸都、榎谷年晃、濱上奈緒、諏訪真波 [写真上段左から。敬称略]

市政との関係が薄れがちな高校生に行政への関心を高めてもらおうと、昨年11月21日、高校生議会を開会。高校生議員として総社高校と総社南高校の1・2年生24人が、市長や教育長ら市幹部と熱い議論を交わしました。

高校生の視点からの意見や要望を発表する機会を提供し、今後の市政に反映しようと、高校生議会を議場で開会しました。高校生議会の開会は今回が初。会期は1日限りで、議席の指定や会議録署名議員の指名など通常の本議会さながらの進行で行われました。

一般質問では、議員6人が代表して登壇。市のさまざまな事について質問し、高校生ならではの若い感性で意見やアイデアを市に投げ掛けました。

◆一般質問 ※一部抜粋・敬称略

福本 市内には多くの公園がありますが、敷地が狭く、遊びにも制限があるため、うまく活用されていません。防球ネットや安全な遊具を設置して、それぞれに特色をもった公園づくりをしてはどうでしょうか。



福本 弥央
総社南高校1年

特色ある公園づくりを

1ダッシュをとってやっていく必要があります。市民に理解してもらい、地域のやる気を引き出せるようにやっていこうと思っています。



林 真由
総社南高校2年

安全性の確保について

林 市内には街灯がなく危険な場所が多くあります。通学路を中心に街灯の数をもっと増やし、安全な環境にしてほしい。また、市民にアンケート調査を行い危険箇所を改善してはどうでしょうか。

市長

確かに市内はとても暗い。そこで「総社夜空ピカピカ作戦」と題し、街灯を設置してまちを明るく変えていく予算を議会に提案しようと思います。将来的には、オリジナルデザインの街灯もつけていきたいと考えています。

林 オリジナルのデザインの街灯を作る予算や、数を増やして長期間維持していく予算はあるのでしょうか。



細川 千晶
総社高校1年

防災対策について

市長 4月から、使い道の決まった補助金をやめて一括交付金制度をスタートします。これは地域のごくは地域が自ら考え、実行していくという仕組み。どんな公園にしたいかという地域の声をくみ取り、お互い協力してやっていきたい。

細川 南海トラフ地震など大規模災害が起きたとき、総社市の被害を減らすための取り組みはしているのでしょうか。市民の防災に対する意識を高めるため、オリジナルの防災の歌を作っているのでしょうか。

市長 総社市が物資の供給拠点になると想定されます。近隣の市町と相談し、お互いが助け合えるよう、役割分担を考えておきたい。

総務部長 防災の歌は大変よいと思います。両校共にダンス部があるので、相談にうかがいます。



市長 金額が高いものでなく、実用性に富んだデザインにしたり、より効果的な照らし方に工夫したりして、運用コストを抑えられるよう検討しています。

平田 子どもの医療費が無料なので、小児医療費が4年間で500万円の増えたと聞きました。その改善策として、1日のうち2回目の受診から大人と同じく自己負担をしてもらい、医療費を減らしてはどうでしょうか。

市長 このまま小児医療費が増え続けると無料化制度を維持していけなくなります。お互いが支え合う仕組みなので、適正な受診を心掛けていただくと信じています。提案はともない案だと思しますので、参考にして3月に結論を出したいと思っています。



平田 汐夏
総社高校1年

子どもの医療費について

濱上 総社駅周辺にはにぎわいを感じられませんが、駅周辺を活性化させるため、吉備路自転車道を使って、スタンプラリー形式の観光地巡りをするイベントを年間通して実施してはどうでしょうか。



議長を務めた瀬川涼さん(総社高校1年:写真上)と仲田朱里さん(総社南高校1年:写真下)

市長

企業や人を増やしていくのが市の役割。人口が増え、駅前で商いが成立すれば活性化すると思っています。観光地を結び、面にして価値を上げる提案はともよい発想。将来的にやりたいので、高校生で協力してほしい。

駅周辺の活性化について



濱上 奈緒
総社南高校1年

庄司 一括交付金制度は、住民がボランティアでやることになり、負担と責任がかかる心配されま。地域へのサポートや不正をチエックする体制が必要だと思いがどうするのでしょうか。

市長

地域のボランティアではできない、負担がかかるから市がするべきだという考えではなく、自分たちで工夫し、公平・平等に運用していこうという地域組織ができてくると期待している。そういった組織が増えいくと、総社市がワンランクアップしたセカンドステージに変わっていくと思う。

庄司

一括交付金制度を導入してもやめてしまった自治体があると調べたのですが、総社市は長く安定してやっていくための対策はしているのでしょうか。

市長

市が強い信念をもち、リ